

体外衝撃波結石破碎を受ける方の入院診療計画書（２）

退院基準：37 以上の発熱がない。疼痛がない。

	外 来	入 院 当 日（
検査・治療 処置	血液検査	左手に点滴を留置します。 体温・脈拍・血圧を病棟に帰ってからと めます。この時に、衝撃波があたった皮膚の 等も一緒に確認させていただきます。
薬剤	普段内服している薬がありまし たらお知らせ下さい。 脳梗塞や心臓の病気、血液の病気 などで、血液が固まりにくくなる 薬などを飲んでいる方は、検査で きませんので、必ずお知らせ下さい。	破碎術の前に痛み止めの坐薬をいれます。
安静度、リハビリ テーション	普段通りの生活ができます。	病棟内自由 病棟に帰られてから 2 時間はベッドの い。（その後看護師が付き添いリハ 病棟に帰られてから特に制限はありま
清潔	入浴できます。	当日は入浴はできません。 シャワーはかまいません。
食事・栄養管理	食事制限ありません。	入院されてから治療が終わるまで飲んだり できません。